TRANSCONNECT

サンプル株式会社 御中
「統合報告書 英語版」英文品質診断結果

診断日: 2026年11月17日 ／ 診断対象: 公開済み英語版(5,993語を分析) ／ 発行: 株式会社トランスコネクト

英文の自然さ(直訳度)	明瞭性(読みやすさ)	投資家への情報伝達力
2.6点 / 5点満点	2.6点 / 5点満点	3.6点 / 5点満点

本書はAIによる簡易診断(自動生成)です。フル診断では当社の専門翻訳者・レビューアによる人手検証が加わります。

評価方法: 文の長さ・表現の使われ方などを数値化する定量分析と、当社評価基準表に基づくAI審査の二重評価。

スコアは、文書から抜粋した5か所を採点した平均です。同じ文書でも、再採点で0.5点前後の差が出ることがあります。

英文の自然さ:比較対象との距離

SAMPLE ― 架空企業の文例による見本

5点満点で採点しています。比較対象とした英国企業の年次報告書(6件)の平均は4.2、国内プライム上場5社の英語版の平均は2.3でした。

比較対象(第2版): 英国で登記された上場企業6社の年次報告書のうち、経営者が事業・戦略・リスクを説明する章(Strategic Report)。国内は東証プライム上場5社(電機・商社・食品・医薬・銀行)の統合報告書(英語版)の同種の章。

5点満点の目安

項目	貴社	英国企業の年次報告書(6件)平均	国内プライム上場5社の英語版 平均	5点の内容	1点の内容
英文の自然さ	**2.6**	4.2	2.3	翻訳と感じさせず、英語で書き下ろした文章として読める	日本語からの翻訳調が強い
明瞭性	**2.6**	3.1	2.1	1文に1つの内容で、主語と動詞が近く、具体的	文が長く入り組み、主語が埋もれている
投資家への情報伝達力	**3.6**	3.8	2.3	投資判断に必要な具体的な数値・意思決定・トレードオフ・リスクが書かれている	スローガンや抱負が中心

定量分析ハイライト SAMPLE ― 架空企業の文例による見本

TRANSCONNECT

分析範囲: 全文 ／ 分析語数: 5,993語

指標	貴社	英国企業の年次報告書 平均	国内プライム上場5社の英語版 平均	説明
直訳調マーカー密度	**170.2**	55.3	172.6	1万語あたりの出現回数。**少ないほど自然**
平均文長(語)	**32.2**	26.7	36.1	1文あたりの語数。**短いほど読みやすい**
読みやすさ(Flesch Reading Ease)	**14.1**	19.4	7.0	英語の読みやすさ指数。**数値が高いほど読みやすい**

貴社のマーカー密度: 英国企業の年次報告書の平均の約3.1倍

直訳調マーカー密度の位置づけ

直訳調表現の出方は、国内プライム上場5社の英語版と同じ範囲です。

抜粋範囲の違いで変わることがあります。

区分の境界は、比較対象の実測値です(英国6件の最大68.2、国内5件の120.9～231.2)。

次の一手: どの文をどう直すべきかは、フル診断(全文の指摘一覧+人手検証)で確認いたします。日本語原文をご提供いただくと、数値が原文と合わない候補の洗い出しも行います。

- 読みやすさ(Flesch Reading Ease)は、英語の文章の読みやすさを示す指数です。1文の語数と単語の長さから計算し、数値が高いほど読みやすいことを示します。
- 読みやすさと平均文長は「文の長さ」を、直訳調マーカーは「表現の自然さ」を見る指標です。文が短くて読みやすくても、直訳調の表現が多いことがあります。
- 平均文長と読みやすさは、比較対象とした英国企業と国内プライム上場5社の間で差が小さいため、位置づけは示していません。

※ 直訳調スコア・マーカー密度は機械集計の参考指標です(文脈上適切な語も含めて数えます)。個別の表現の要否は、人の目での確認が必要です。

頻出する直訳調表現: initiatives(10回)、enhance(7回)、contribute to(7回)、various(6回)、promote(6回)

改善のご提案 1/3 SAMPLE — 架空企業の文例による見本

改善ポイント: 直訳調 ｜ 貴社の公開英文はすでに多くの情報を丁寧に伝えていらっしゃいます。そのうえで、海外機関投資家にさらに伝わりやすくするための書き換え例をご紹介します。

現行の英文(抜粋)

The Company will continue these initiatives in order to fulfill its responsibility for respecting human rights in the entire value chain, and it will disclose the progress of the initiatives in an appropriate manner going forward.

書き換え例

Building on the fiscal 2025 questionnaire survey of approximately 320 major suppliers and on-site visits to 24 of them, the Company will expand its supplier assessments to 〔目標値〕 suppliers by 〔期限〕 and report each year on survey coverage, the number of improvement plans requested, and their completion status, so that investors can track the Company's progress on human rights due diligence across the entire value chain.

【提案】原文に情報を足す再構成案です(翻訳の修正案ではありません)。英文は原文に忠実です。英語版でのより効果的な見せ方として、「継続する」「適切に開示する」といった表現は、投資家が進捗を検証できる具体性に欠けるため、既出の実績(約320社への調査、24社への訪問)を起点に、拡大目標・期限・毎年開示するKPI(調査カバー率、改善計画の要請件数、完了状況)を明示する構成を提案します。目標値と期限はパッセージに材料がないためプレースホルダとしています。

改善のご提案 2/3 SAMPLE — 架空企業の文例による見本

改善ポイント: 直訳調

現行の英文(抜粋)

In fiscal 2025, the Company achieved increases in both sales and profit, but the level of return on capital remained below the target that the previous plan established, and the improvement of capital efficiency therefore continues to be one of the most important issues of financial management.

書き換え例

In fiscal 2025, both sales and profit increased, but return on capital remained below the 〔目標値〕 target set in the previous plan. Improving capital efficiency therefore remains a top priority for financial management, and we aim to raise return on capital to 〔目標値〕 by 〔期限〕.

【提案】原文に情報を足す再構成案です(翻訳の修正案ではありません)。英文は原文に忠実です。この文はCFOメッセージの核心である資本効率の課題認識を示す箇所ですが、「目標を下回った」「最重要課題の一つ」という表現にとどまり、どの指標が・どの水準の目標に対し・どれだけ未達だったのか、またいつまでに何を目指すのかが読み取れません。投資家は未達の程度と改善のコミットメント(数値目標と期限)を最も知りたい情報として読むため、英語版では前期計画の目標値と、今後の目標水準・達成期限を具体的に示す構成にすると説得力が高まります。パッセージ内に該当数値がないため、〔目標値〕〔期限〕のプレースホルダを置いています。あわせて2文に分割し、課題認識と対応方針を明確に対置させています。

改善のご提案 3/3

SAMPLE ― 架空企業の文例による見本

改善ポイント: 直訳調

現行の英文(抜粋)

This repeated cycle of communication has enabled the Company to build long-term relationships of trust with customers, and approximately 71% of net sales in fiscal 2025 came from customers with whom transactions have continued for more than ten years.

書き換え例

This iterative dialogue is the basis of our long-term customer relationships. In fiscal 2025, approximately 71% of net sales came from customers we have served for more than ten years—evidence that the Group's integrated model of materials development, process engineering, and application support translates into durable business.

【提案】原文に情報を足す再構成案です(翻訳の修正案ではありません)。英文は原文に忠実です。このパッセージで最も説得力のある事実は「継続10年超の顧客が売上の約71%」という数値ですが、現行の一文では「信頼関係の構築」という抽象的な主張の後ろに、and で接続された従属的な位置に置かれています。英語版では、数値を独立した文として前面に出し、さらにその数値が直前で説明した「材料開発・製造プロセス確立・アプリケーション支援の一体運営」というビジネスモデルの成果であることを明示すると、投資家にとって「主張→根拠→モデルとの結び付き」の流れが一読で伝わります。使用している事実・数値はすべてパッセージ内に存在するものです。

次のステップのご提案

SAMPLE — 架空企業の文例による見本

TRANSCONNECT

1 フル診断

全文を対象に日本語原文との照合(誤訳・訳抜け・数値一致)まで実施。AIの分析結果を当社の専門翻訳者・レビューアが検証したうえでご報告します。

2 英文改訂(リライト)

診断で特定した課題箇所を、海外機関投資家に伝わる英文へ改訂します。

3 DTP後チェック(AI+人手LSO)

統合報告書のDTP済み英文PDFに対する言語チェック。AI一次チェックと人手検証の二段構えで、数値照合・訳抜け・図表内テキストまで確認します。

本診断について: 本診断は公開されている英語版のみを対象としたAIによる簡易診断であり、対象文書からサンプリングしたパッセージの自動評価(定量指標+当社基準表に基づくAI審査)に基づきます。日本語原文との照合および当社専門翻訳者・レビューアによる人手検証は本簡易診断には含まれず、フル診断にて提供します。書き換え例のうち角括弧〔 〕内はプレースホルダーであり、実数値は貴社にてご確認ください。スコアは比較対象との相対評価です。本診断書の無断転載はご遠慮ください。